



そうじや 復興レポート

西日本豪雨からの復興状況などをお伝えします。

復興ビジョンの策定に

被災者の意見を 反映させる



昭和公民館で行われた意見交換会【12/2】



西公民館で行われた意見交換会【12/9】

被災者の意見を復興ビジョンに反映しようと、下原と昭和地区の住民を招いた意見交換会が12月2日と9日、西公民館と昭和公民館で行われました。

会には計169人の住民が参加。河川の伐木や堤防の強化、復興ビジョンの策定について市が説明した後、意見交換が行われ、市長をはじめ、国土交通省、備中県民局の担当者らが答弁しました。下原地区では、仮設住宅

第2回総社市復興ビジョン委員会

ビジョン案を提示

復興ビジョン委員会が12月14日に市図書館で開催され、復興計画の指針となる復興ビジョンの素案が示されました。

素案は、被災者452人を含む市民2500人を対象に実施した復興と住宅再建に関するアンケート調査（回収率49・8%）、下原・昭和地区で計4回行った意見交換会と、両地区の復興委員会の結果を反映しました。

復興ビジョンは、復興計画の策定にあたり、災害を乗り越えてさらに飛躍する未来の総社市の姿を明確にするためのものです。基本理念に「市民に寄り添う『絆』のまちそうじや」を掲げ、基本方針を「強くてしなやかなまちづくり」、「人口・経済が上昇するまちづくり」、「下原地区・昭和地区の復興と新たなまちづくり」の3本柱としてい

ます。

委員の意見も踏まえて策定されたビジョンは、『広報そうじや』で今後お知らせします。

問い合わせ 復興推進室（☎028570）



市長は、「3つの基本方針でビジョンを描き、来年度の当初予算に盛り込んで実行に移したい」とあいさつした

下原地区の“福”興米 「いよべ」 販売開始



“福”興米「いよべ」と手作りのお守り

工場爆発と浸水の二重被害を受けた下原地区で収穫された米が、12月6日から“福”興米として販売されています。品種はヒノヒカリとアケボノ。1袋2キロ入り1500円で、地元婦人会が作ったお守り付きです。名前は同地区の伊与部山にちなみ「いよべ」と名付けられました。災害を乗り越えた福興米は、サンロード吉備路などで購入できます。問い合わせ 復興推進室（☎028570）

全国から

総社市役所へ

新たに5人の応援職員を迎えました。氏名・配属などは次のとおりです。

問い合わせ 総務課職員係（☎028220）

神奈川県伊勢原市から 大阪府松原市から



鈴木 利弘（危機管理室）
短い期間ではありますが、総社市のため一杯がんばります。



前田 祐希（環境課）
総社市の復興に向けて、微力ながら一杯がんばります。

三重県名張市から



吉岡 一樹（税務課）
総社の皆さんのお手伝いをさせていただきます。一歩一歩前に進んでいきましょう。



堤 隆太（税務課）
総社市民の皆さまの気持ちに寄り添い、復興のお役に立てるようにがんばります。



中嶋 優子（税務課）
市民の皆さまの力になれるよう、微力ですが一杯がんばります。

の入居期間が2年間に限定されていることへの不安や、住宅再建への補助制度、豪雨の経験を財産化して後世に語りついでいくことなどについて、昭和地区では、高梁川のしゅんせつ・堤防の復旧や店舗の誘致、障がい者が避難しやすい避難所の設営などについて意見が挙がりました。

寄せられた意見は復興ビジョン案に盛り込み、12月14日に開催された復興ビジョン委員会で委員に示されました。問い合わせ 復興推進室（☎028570）

野口健さん、藤巻亮太さんが

支援コンサート

野口さんは、「最初から100点の支援は無理。今日より明日をベターに支援していけばいい」と、藤巻さんは「つらい経験をした人と同じ気持ちを感じることができないが、皆さんに音楽で恩返しできるように活動できれば」と話した



総社市環境観光大使の野口健さんと、人気バンド「レミオロメン」の藤巻亮太さんによる支援コンサートが11月25日、総合福祉センターで行われました。コンサートでは、市長を交えて西日本豪雨の対応や災害時の支援の在り方などについて鼎談。その後、藤巻さんが「粉雪」や「南風」など4曲を披露し、来場した被災者ら約270人を癒しました。問い合わせ 復興推進室（☎028570）

総社市への支援金
ありがとうございました

8億3135万円

西日本豪雨に伴う支援金は12月7日までに、8億3135万3010円（県からの義援金を含む）をお寄せいただいています。

温かい支援に心よりお礼申し上げます。全員のお名前を掲載するのが本意ではございますが、紙面の都合上100万円以上の寄付をいただいた個人・団体のみ掲載させていただきます。

■高額寄付者（11/9～12/7）
全国市議会議長会、加藤加寿子【順不同、敬称略】

■被害状況 被災証明書発行件数（住家のみ）

全壊	大規模半壊	半壊	一部損壊
83	168	354	515

12月7日現在